

報道関係者各位

ビジョンバイオ株式会社

DNA 鑑定で小麦粉等の品種コンタミ確認

～ 穀物 DNA 鑑定 サービス改定により、利用しやすい価格に ～

遺伝子検査試薬開発販売、食品検査、異物検査、自然環境分析のビジョンバイオ株式会社(本社:福岡県久留米市、代表取締役社長:塚脇博夫、0942-36-3100)は、穀物 DNA 鑑定においてサービス改定を行い、表示品種に対して他品種の混入有無を確認する定性検査を、よりリーズナブルな価格でご利用いただけるようになりました。

弊社では、大豆 114 品種、小麦 58 品種、大麦 19 品種を対象に、表示品種の確認や不明品種の特定を行っています。これらの検査は、従来より各都道府県の種子協会や農協などから、種子の品質管理等の目的で依頼をいただいていた。最近では、うどんやパン、和菓子などにおいて、特定の品種を用いることで製品の差別化や価値向上につなげているケースが増えており、そういった製品を扱う小売業や原料のメーカーから、表示や品種コンタミネーション有無確認のための依頼も増えています。しかし、従来のサービスは、種子等の粒のある状態のものを想定した「定性・定量検査」となっており、定性検査のみの対応となる加工品での検査は、利用者にとっては料金が割高となっていました。

そこで今回、従来の「定性・定量検査」を分割、「定性検査」「定量検査(25 粒)」として、別々に受託することが可能となりました。これにより、加工品のコンタミネーション確認が、従来の 50,000 円(税別、以下同)から 50%OFF の 25,000 円で利用できるようになっております。種子等の検査についても、必要に応じて検査を組み合わせることが可能になったため、全体的な検査コストの抑制が期待できます。今回の改定でより利用しやすい価格帯になったことにより、より多くの製粉業や穀物の加工品を扱うメーカー等に、DNA 鑑定を表示証明や製造ラインチェックにお役立ていただきたいと考えております。

検査料金は、定性検査 25,000 円、定量検査(25 粒)35,000 円。いずれも検査日数は 5 営業日。異品種の混入が疑われる場合や初めから定量検査の結果が必要な場合は、定性・定量セットでのお受付も可能です。

☆穀物 DNA 鑑定 <http://www.visionbio.com/genetic/grain/>

《ビジョンバイオ株式会社 会社概要》 ホームページ <http://www.visionbio.co.jp/>

代表取締役社長 塚脇 博夫

本社所在地:〒839-0864 福岡県久留米市百年公園 1-1 久留米リサーチセンタービル1F

主な事業:遺伝子検査試薬開発販売、食品検査センター、異物検査センター、自然環境分析センター

《本件に関するお問合せ》 営業部 担当:立岩 Tel:0942-36-3100 E-mail: info@visionbio.com